実績05 b

春日部市に高速道路が！！

防災対策による避難・救援物質等輸送に活躍

● 東埼玉道路の延伸決定！

東埼玉道路（八潮市～春日部市の庄和ICまで延長17.6km）が開通することにより、4号線の渋滞解消のみならず、春日部市にとって、企業誘致・税収増加・雇用創出にも繋がり、経済波及効果が大いに期待されます！

ごんもりは、埼玉県議会における「東埼玉道路」建設促進議員連盟の一員として、

①春日部の渋滞解消、

②国道4号バイパス東側の豊野工業団地拡張（予定面積は約20ha）

をさらに支援していきます！

更に

将来的には、外環八潮～春日部まで、そして最終的には圏央道までつなぐ高速道路の建設を目指します。これにより、災害時の避難・救援物資輸送等の防災対策に活用できます。

実績06

地元市議団と連携

春日部市内全域でLED街路灯設置

ごんもりと公明党市議団が連携し、市内の街路灯1万3387基を全てLED照明に切り替え、「地域が明るくなった」と地域住民に喜ばれています。導入にあたっては、国の補助金を活用し、市は10年間のリース方式を採用。導入前に比べ、1年間当たりの二酸化炭素の排出量は約7割削減、電気料金の節減額は年間約4800万円（諸経費は別途）が見込まれています。

主な実績 TOPICS 3　春日部で生まれ育った地元愛が原動力！

埼玉と東京を守る世界最大級の地下神殿

春日部市にある首都圏外郭放水路は、豪雨の際など、周辺の河川から江戸川に流れ込む水を巨大な地下空間で調整した上で江戸川へ流すという、地下河川としては世界最大級の“地下神殿”。これにより下流部の首都・東京の洪水を防ぐことができます。また、国の防災施設としては全国で初めて「民間運営見学システム」による見学会を実施、昨年は国内外から2万2000人が参加。観光資源としても今春リニューアル予定です。ごんもりは2016年2月の定例議会にて当時、豪雨対策などに関する質問をするなど、防災士としてエキスパートの視点から防災対策に取り組んでいます。

実績07

インフルエンザなどの措置

受験生に配慮 公立高「追試」導入

体調管理を気にかけ勉強する受験生

1月から3月の受験シーズンは、インフルエンザの流行時期と重なり、これまでにも受験の際に発症したことで思うような結果を出せず、涙をのんだ生徒も少なくありません。このインフルエンザなどの急病にかかった生徒の救済へ、公明党が立ち上がりました。

埼玉県ではごんもりが、子どもの権利を守るため県議会質問で取り上げ、今春より埼玉県内では公立高校の入試で「追試」が導入されました。

県政に関するご意見・ご要望をお寄せください。

KOMEITO 公明党 県議会控室　埼玉県議会議員 ごんもり幸男

TEL 048-822-9606　FAX 048-822-9408

〒344-0011 埼玉県春日部市藤塚250−337　TEL・FAX 048−738−2364

埼玉県議会議員　http://www.gonmori.com　No.21

ごんもり幸男（ゆきお）　県議会ニュース

KOMEITO 公明党　yukio.gonmori　@gonmori_yukio　goncall1013　LINE登録はこちら

県政相談はお気軽に　TEL・FAX048−738−2364　E−mail:yukio@gonmori.com

埼玉県議として数少ない「防災士の県議」

埼玉県議会議員　権守幸男

ようこそ！春日部へ

3・11の震災直後に初当選以来、皆様のために自分自身が具体的に役に立てることがないかを真剣に考え、「防災士」の資格を取得しました。

今後、発生するといわれている首都直下地震や茨城県南部地震、そして近年の多発する自然災害に備えて、地域の防災力向上を目指し、皆様のためにより一層、働いてまいります。

県議2期8年　市民相談5000件！

主な実績 TOPICS

実績の詳細は裏面へ ▶

生命を守る　地域を活かす　未来を拓く

実績01　県独自の災害被災支援
生活再建支援金創設 最高300万円給付

実績02　医療用
「弾性ストッキング」の備蓄決定

実績03　西日本豪雨 岡山県 視察を通して
県知事に緊急要望「体育館エアコン整備」を

実績04　踏切10カ所撤去など
春日部駅高架化事業を推進

実績05　県内道路の渋滞解消に
公明党ネットワーク 県内道路の延伸化

実績06　地元市議団と連携
春日部市内全域でLED街路灯設置

実績07　インフルエンザなどの措置
受験生に配慮 公立高「追試」導入

埼玉と東京を守る世界最大級の地下神殿

主な実績 TOPICS 1 2 へ

主な実績 TOPICS 1

ごんもり幸男が 推進！ 実現！

主な実績 TOPICS 2

実績01 県独自の災害被災支援
生活再建支援金創設 最高300万円給付

平成25年９月に発生した県内過去最大級の竜巻被害をきっかけに、国の制度では対象とならない被災者を救済する県独自の被災者支援制度（生活再建支援金最高300万円給付・家賃補助・人員応援の強化）の創設に尽力しました。

越谷地域での竜巻被害（平成25年９月）

実績02 医療用
「弾性ストッキング」の備蓄決定

これまで地震などにより、やむなく車中泊をする避難者がエコノミークラス症候群となり、たまった血栓が肺にまわり重い障がいや死に至るという悲しい出来事が相次ぎました。

その防止策として埼玉県では、ごんもりが主導し、医療用の「弾性ストッキング（写真）」の備蓄を推進しました。今後、備蓄数を積み増す計画です。

実績03 西日本豪雨 岡山県 視察を通して
県知事に緊急要望「体育館エアコン整備」を

平成30年夏、豪雨災害に見舞われた岡山県倉敷市真備町を訪れ（写真）、公明党の現地対策本部や避難所の一つとなっていた二万小学校の体育館を訪問しました。この体育館には災害当初、エアコンがなく、厳しい暑さの中での過酷な避難生活を強いられました。

昨夏、気象庁は命にかかわる危険な暑さを「一つの災害と認識している」と語る中、早速、ごんもりは埼玉県内を調査。その結果、県立高校の体育館のエアコン整備はゼロ箇所であることが分かりました。

そして、平成30年11月26日、「県立学校体育館へのエアコン整備を求める緊急要望書」を上田県知事へ提出（写真）。春日部市内の6つある県立学校体育館は避難所指定されており、ごんもりを先頭に引き続き、学校施設へのエアコン設置を推進していきます。

生命を守る　地域を活かす　未来を拓く

実績04 踏切10カ所撤去など
春日部駅高架化事業を推進

「高架化」が実現へ！いよいよ事業着手が近づきました！渋滞解消！踏切10カ所撤去を目指します。現在、都市計画決定に向け手続きが始まり、「高架化」に向けての協議はますます加速しています。

県都市計画審議会にて「春日部駅付近連続立体交差事業」が審議され、平成30年度内に県の都市計画が決定の見込みです。これにより、交通の円滑化や分断された市街地の一体化、にぎわいの創出、駅利便性の向上の他、大きな経済波及効果が期待できます！

（提供：春日部市）

朝晩のピーク時には、1時間に最大56分間閉まっていた春日部駅北側の「開かずの踏切」を撤去（県内ワーストの踏切）

鉄道が高架化する区間

（説明会資料より抜粋）

実績05a 県内道路の渋滞解消に
公明党ネットワーク力 県内道路の延伸化

● 県内道路の延伸具体化

ごんもりは、県議として県内道路の渋滞解消のため、南北方向、東西方向に新たな高速道路の実現を目指します。また、東埼玉道路、新大宮上尾道路の開通、圏央道の4車線化（右図）に加えて、首都高速埼玉新都心線の東北道への延伸、および関越道への延伸を計画し、早期の具体化をはかります。さらに国道17号の熊谷バイパス、本庄道路の整備を促進します。

国（石井国土交通大臣）県市におけるネットワーク力
公明党ならではの連携プレーで渋滞を解消！

春日部市の渋滞発生エリア

▶▶▶ 主な実績 TOPICS 3へ